



THE MAGIC OF ROTARY

クラブ週報

五城目ロータリークラブ

○ クラブ広報委員会

(本年度第 31 回例会)

◎ ロータリーのマジック

第 2793 回例会
令和 7年 5月 8日(木)
午前 12:30~



☆ 点鐘

◎ 君が代斉唱

◎ ロータリーソング : 奉仕の理想

☆ 会員の誕生祝 : 八木下真全会員(5/7)、今村龍雄会員(5/14)

☆ 会員の結婚祝 : 齊藤健悦会員 (5/3)

◎ 会長の時間 : (今村会長)

・・今日は皆さんに4月24日の週報と創立60周年記念式典の記念アルバムを配る予定でした。アルバムの予算があるか?会計に聞いた所、大丈夫だと言われて作っていました。ところが、7冊目をプリントしていると、変な色にプリントされて、故障してしまいました。今日出席している会員分はありますので、配ります。なお週報もプリント出来ませんでしたので、5月の最終例会で週報も配布したいと思います。新しいプリンターが来れば、同じプリンターの3台目です。その前も故障しているの、全部で6台くらいになります。まあ認知症予防と思って頑張っているところです。次週は夕食例会ですが、5月の最終例会では「川村会員」のスピーチがありますので、ご期待ください。また、間もなく次年度になりますが、新しい会長さんに頑張ってもらいたいと思いますので、よろしくお願いします。 以上です。

☆ 幹事報告 (八木下幹事)

プリンター故障で資料はありませんが・・・

* 5月のロータリーレートは1ドル142円です。* ロータリー財団NEWS・5月号が来ています。* 5月は「青少年奉仕月間」リソースの案内。* 60周年記念事業の『小学校のスクールソングのレリーフ額の地区補助金の報告を纏め次第地区へ提出したいと思います。* 丸富さんから「亡母 伊藤照子様」の忌明けのお知らせが来ております。

※ロータリー財団NEWSと青少年奉仕月間の一部分を下記に。

☆ ニコニコ (自己申告)

* 八木下会員 : 先ほど、誕生祝をして頂きましたが、昨日 (5/7) 誕生日を祝って、家内がめずらしくご馳走を作ってくれて、ケーキも買ってきて誕生祝をしてもらいました。ニコニコします。

☆ 出席率報告

〔出席報告〕 12名中	5名出席	42%
事前メール0名、申告欠席	7名、病欠欠席	0名

【例会場】  グリーンロイヤル丸富
〒018-1706 五城目町字下夕町 248
Tel018-852-2140 Fax018-852-4049

☆ 点鐘 (午後 1:10)

ロータリー情報

※ロータリー財団NEWSと青少年奉仕月間の一部分を次頁に。

お知らせ

【恒久基金：2025年までに20億2500万ドル】

ロータリー財団管理委員 三木 明

「2025年までに20億2500万ドル」の目標期日まで残り2カ月余りとなった今、皆さまからのあたたかいご支援のおかげで、目標達成まであと9,890万ドルとなりました。現在、誓約額の目標は達成し、純資産額の目標を残すのみとなっております。



この目標を達成する方法の一つとして、ぜひDDFの寄贈もご検討いただけたら幸いです。恒久基金の寄贈先としては、重点分野のいずれか一つ、シェア、WF、ロータリー平和センターなどを選択できます。既存の地区の冠名基金(恒久基金)への寄贈も可能で、もしまだ地区の冠名基金をお持ちでなければ、新たに設立することも可能です。現年度のDDFを使い切る前に、2020-21年度のDDFを寄贈に使用することもできますので、未使用のDDFの用途を検討中の地区は、ぜひ恒久基金への寄贈もご考慮ください。

恒久基金へのご寄付は投資され、元金が支出されることはなく、収益の一部がロータリー財団プログラムを恒久的に支えることとなります。今日のロータリーを支えと同時に、世界でよいことをするロータリーの未来を支えるためにも、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

My ROTARY RILEート

寄付送金明細書

寄付・認証の手引き

寄付総額 世界上位5ヶ国

2025年4月22日現在

アメリカ	\$ 175,738,157
インド	\$ 21,914,580
韓国	\$ 18,452,812
日本	\$ 13,124,338
台湾	\$ 12,823,216

2024-25年度 目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY(年次基金への寄付)の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+10名目標)
 - 自動定期寄付を利用する会員を10%増やす
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立

時 報

令和7年5月14日(水曜日) 4

五城目ロータリークラブ

創立60周年記念式典

4氏に感謝状並びに記念品贈呈

五城目ロータリークラブの創立六十周年記念式典が、四月十九日、グリーンロイヤル丸富(五城目町)で開催された。

◆五城目ロータリークラブ
創立六十周年記念式典

関係者約四十人出席。点川滋氏が述べ、祝電披露も、開式のことば、国歌行われた。
「君が代」斉唱、ロータリー記念事業紹介、続いて今来賓並びに来訪クラブ紹介、伊藤久氏に記念事業目録を介、続いて会長今村龍雄氏、贈呈し、伊藤氏がお礼のことがあいさつ「六十周年」とばを述べた。
次に感謝状並びに記念品贈呈。四氏の功績を称えた。閉式のことば、点鐘。引する覚悟である。今後さらに充実した活動をしていき「未来を拓く」五城目たい。今後とも一層のご指導、朝市Plus+の演題で導く支援を賜るようお願い。講師を五城目朝市わくわく申し上げる。など述べた。盛り上げ隊隊長 佐沢由佳 来賓祝辞をRI第2540地区バスターバナー 塩谷國太郎氏、五城目町長荒年の喜びを胸に親睦を深め、祝賀会を開催し、六十周年の喜びを胸に親睦を深めた。

青少年奉仕月間 リソースのご案内 (Youth Service Month)

< RI ページ > *タイトルにリンクが設定されていますのでクリックしてリンク先をご参照下さい。

▶ 青少年プログラム

ロータリーは、次世代のリーダーを育てることの大切さを信じています。私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。

▶ インターアクトクラブ

インターアクトクラブでは、12~18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員(通称「インターアクター」)との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。

▶ ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)

リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。

そんな考えを実現するための第一歩となるのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)」です。ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。

た。
なお実行委員長を八木下真全氏がつとめた。
■創立60周年記念 感謝状並びに記念品贈呈(敬称略)
齊藤健悦(第五十五代会長、第五十七代会長、第五十九代会長)。渡邊正志(第五十五代幹事、第五十七代幹事)。八木下真全(第五十八代会長、第五十六代幹事)。伊藤美代子(櫛クリンロイヤル丸富 代表取長、第五十七代会長、第五十九代会長)。